



釈迦小だより

古河市立釈迦小学校
第8号

平成28年11月30日発行

編集：小林・瀬川

児童数：118名（男子65名，女子53名）

学校経営の基本方針

- ・安全、安心な教育環境の確保
- ・「生きて働く力」を育む授業づくりや教育活動の工夫

【本校の教育目標】

心身ともに活力に満ちた実践力のある児童の育成

【ゆたかさ】

明るく思いやりのある子

【かしこさ】

進んでよく考える子

【たくましさ】

健康でねばり強い子

2学期まとめの月です！

たくさんの行事があった2学期。保護者の方々や地域の皆様のご協力のおかげで、たくさん行事をスムーズに実施することができました。また、児童たちは行事を通して多くのことを学ぶと同時に、忘れられない大切な思い出をたくさん作ることができたと思います。

いよいよ2学期もまとめの12月になりました。2学期に学習したことをしっかり復習して、確実に身に付けられるように支援したいと思います。特に3年生以上の学年は、1月に全県で実施している「学力診断のためのテスト」があります。しっかり学習して、自分の実力が出し切れるように頑張ってください。

廃品回収



11月26日（土）に、恒例の廃品回収が行われました。PTAの役員さんを中心に、保護者の皆様方には事前の準備から当日の作業に至るまで、ご協力をいただき感謝いたします。

自転車大会



5年生の川邊拓人さん、小山心夢さん、白石渉唯さん、鈴木伽奈美さん、針谷美咲さんの5人が、11月26日（土）に開催された古河交通安全子供自転車大会に出場しました。これまでの練習の成果を発揮し、見事準優勝となりました。

自動車工場見学・機織り体験

11月2日（水）には、5年生が栃木県上三川町にある日産自動車栃木工場の見学と、結城市の紬の里で結城紬の機織り体験を行いました。児童たちは、自動車工場では、ラインで作業する人たちの正確で迅速な動き見たり、金属の熱や塗料のにおいなどを感じたりすることができました。紬の里では、実際に織機を動かして、縦糸と横糸の織り成す美しい模様を織り込むことができました。



ワールドキャラバン

6年生を対象として、11月7日（月）にワールドキャラバンが行われました。中国と韓国の先生が来校し、それぞれの国の言葉・遊び・音楽・食事などについて紹介をしてくださりました。児童たちは、韓国が本場のキムチの話や、中国の楽器である二胡の演奏に目を輝かせていました。



12月の主な行事

- 2日（金）古河塾
- 5日（月）人権教室（5年）
- 6日（火）縦割り班活動
- 7日（水）読み聞かせ（低学年）
家庭教育学級・古河塾
- 8日（木）学期末特別日課
（13:50一斉下校）
- 9日（金）人権集会（5校時）・古河塾
- 13日（火）租税教室（6年）
- 14日（水）読み聞かせ（高学年）
1年校外学習（給食センター）
古河塾
- 15日（木）通学班集会
- 16日（金）古河塾
- 21日（水）大掃除・古河塾
- 22日（木）第2学期終業式
（15:00一斉下校）

生徒指導部から

11月には、あいさつ運動に取り組みました。児童たちは、各地区ごとに担当の日は早く登校し、昇降口前で友達に大きな声で「おはようございます！」と声をかけました。お互いにすがすがしい気持ちになり、気持ちのよい1日のスタートが切れました。ご家庭ではいかがでしょうか？いつでも・どこで・だれとでも元気よくあいさつができる習慣が身に付いてほしいと考えています。

企業が求める人材の大切な要素に「コミュニケーション能力」があります。あいさつはコミュニケーションの第一歩であり、最も身に付けなければならないスキルだと思えます。日々元気なあいさつの声が響く学校を目指して職員一同取り組んでいます。今後も学校とご家庭とで力を合わせ、児童たちに自発的にあいさつができる習慣が身に付き定着するように、ご協力をよろしくお願いいたします。